

The Border

まずID管理からはじめよ！

～ゼロトラスト実現の第一歩～



株式会社クララオンライン SB部

竹西 宏真

- Part 1
 - クララオンライン セッション
- Part 2
 - Okta Japan 様 セッション
- Okta導入効果
- まとめ

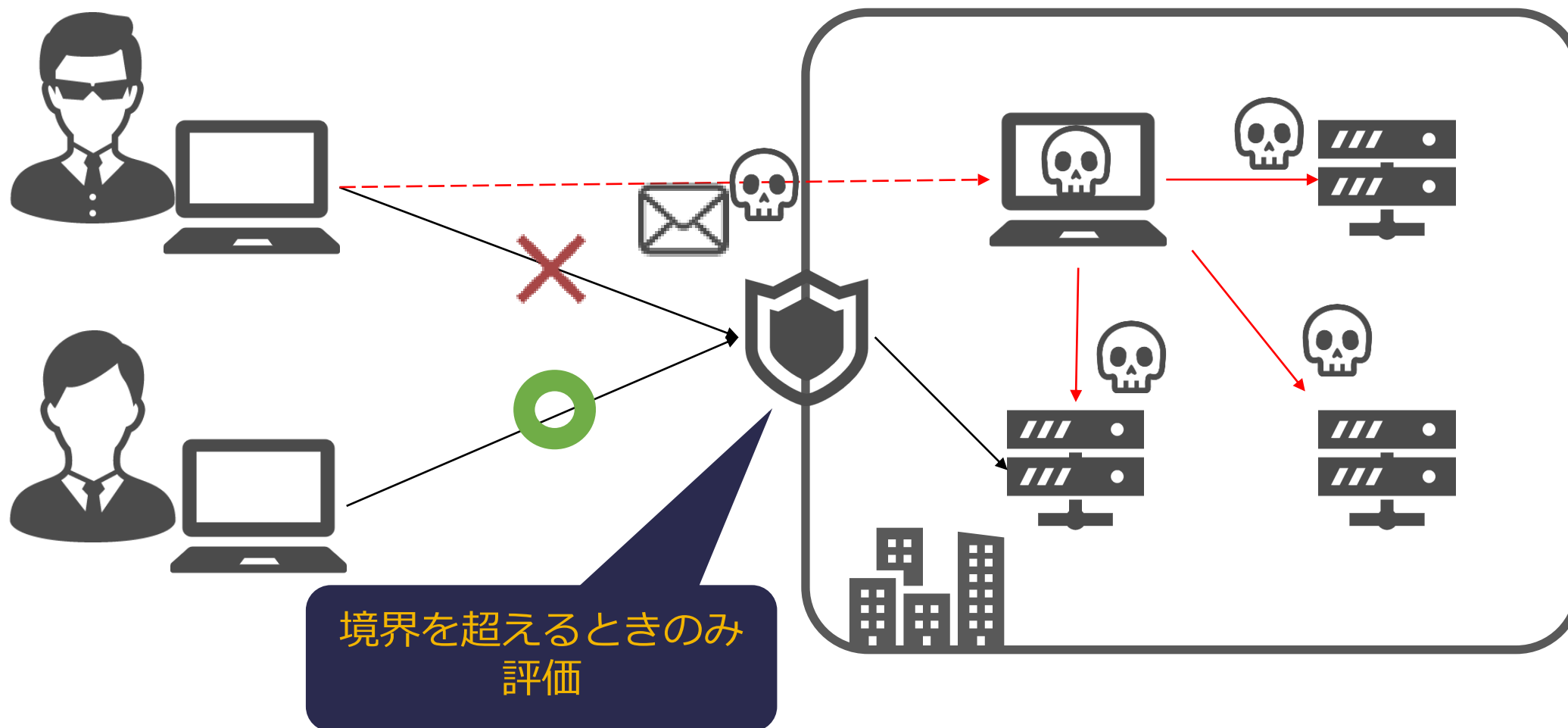
What is Zero Trust ?

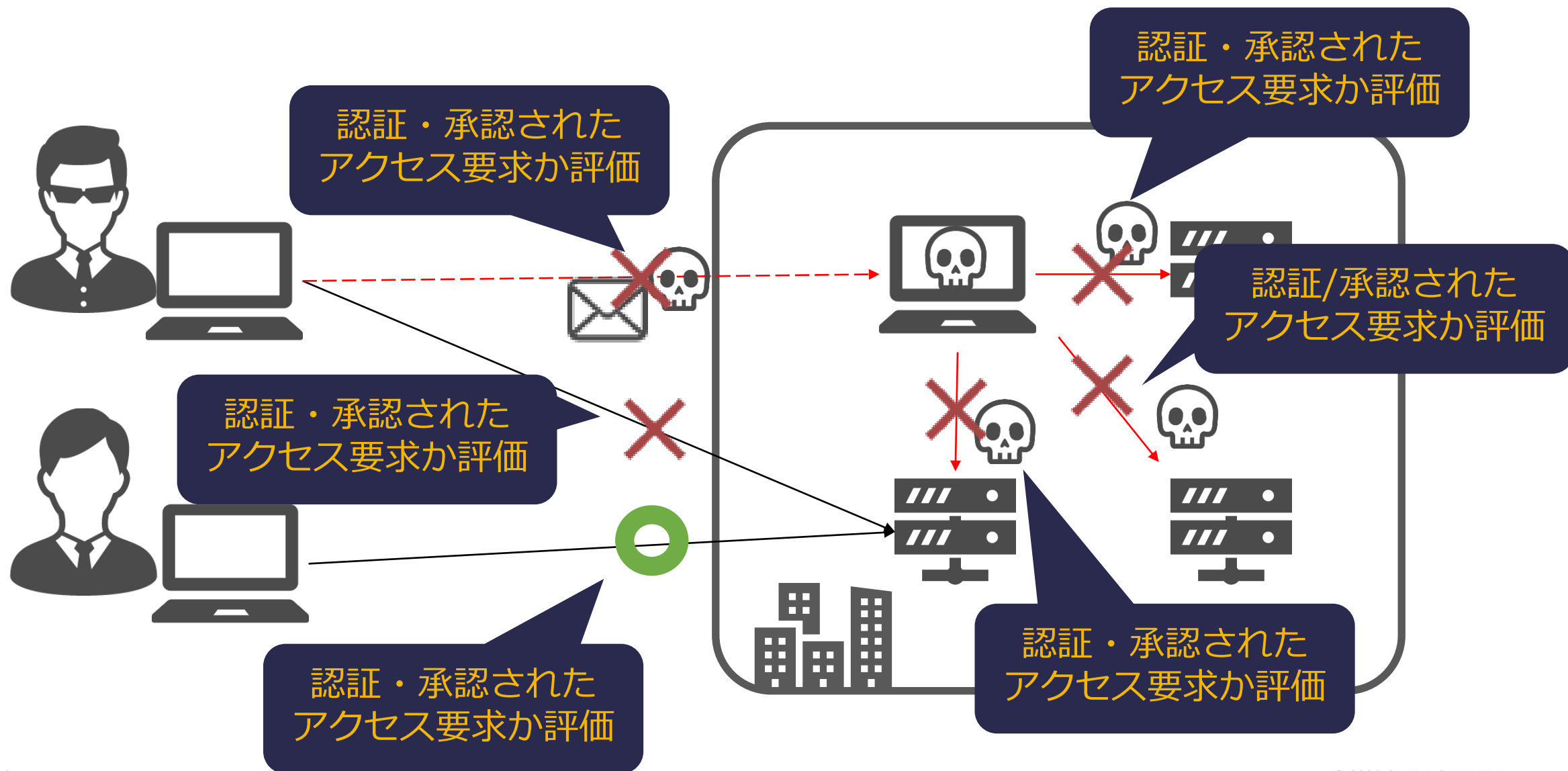
現代の脅威 ～情報セキュリティ10大脅威 2020～

The Border

「個人」向け脅威	順位	「組織」向け脅威
スマホ決済の不正利用	1	標的型攻撃による機密情報の窃取
フィッシングによる個人情報の詐取	2	内部不正による情報漏えい
クレジットカード情報の不正利用	3	ビジネスメール詐欺による金銭被害
インターネットバンキングの不正利用	4	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃
メールや SMS 等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求	5	ランサムウェアによる被害
不正アプリによるスマートフォン利用者への被害	6	予期せぬ IT 基盤の障害に伴う業務停止
ネット上の誹謗・中傷・デマ	7	不注意による情報漏えい
インターネット上のサービスへの不正ログイン	8	インターネット上のサービスからの個人情報の窃取
偽警告によるインターネット詐欺	9	IoT 機器の不正利用
インターネット上のサービスからの個人情報の窃取	10	サービス妨害攻撃によるサービスの停止

<https://www.ipa.go.jp/security/vuln/10threats2020.html>





ゼロトラストとは

「暗黙的に信頼できるものは何もなく、継続的にリソースを評価し信用をゼロから積み上げていくという新しいセキュリティの考え方」です。

ゼロトラスト実現の第一歩 ~なぜID管理から?~

**ゼロトラストとは考え方であり、
一つの製品など特定のものを指すのではなく
概念やアイデアの集合体です。**

出典: NIST SP800-207 Zero Trust Architecture 意訳

ゼロトラスト 7つの基本的原則

①すべてのデータソースとコンピューティングサービスは、リソースとみなされます。

②ネットワークの場所に関係なく、すべての通信は安全に保護されます。

③個々の企業リソースへのアクセスは、セッションごとに許可される。

④リソースへのアクセスはクライアントIDやアプリケーション/サービス、要求する資産の観察可能な状態およびその他属性(デバイスの特性やユーザの行動履歴など)を含む動的ポリシーによって決定されます。

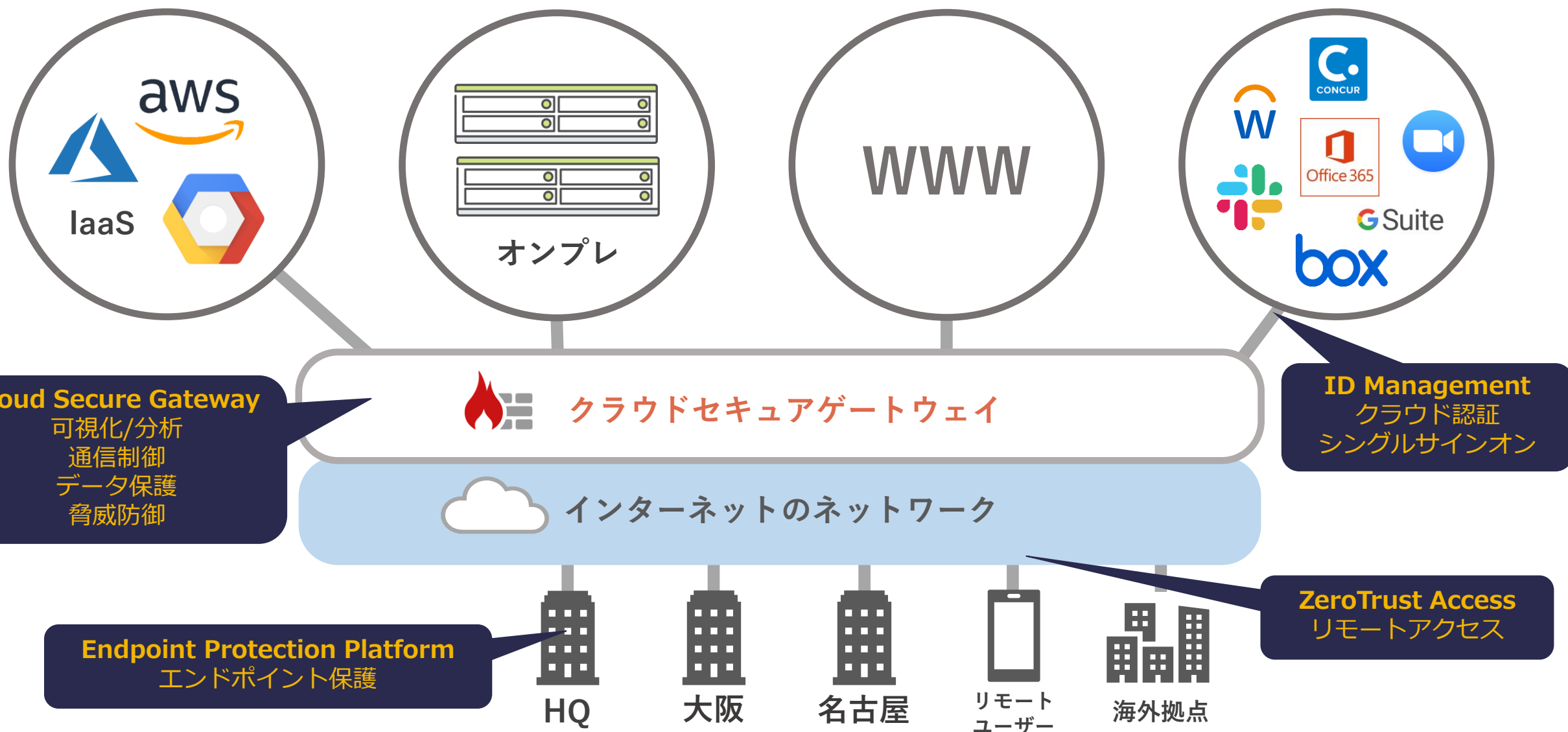
⑤企業は、所有(関連)するデバイスを可能な限り最も安全な状態であると保証するため継続的に監視します。

⑥すべてのリソースに対する認証と認可は動的に行われ、アクセスが許可される前に厳格に実施されます。

⑦資産、ネットワークインフラとコミュニケーションの現在の状態に関する情報を可能な限り収集し、セキュリティ体制の強化に利用する。

クララオンラインの描くゼロトラストイメージ

The Border



アイデン
ティティ
ガバナンス
の強化

マイクロ
セグメン
テーション

ネットワー
クインフラ
&
SDP

コントロールしやすいポイントから

- 社員の作業効率向上
- セキュリティ(意識)の向上
- 高い費用対効果
- ゼロトラスト推進への手助け



アイデン
ティティ
ガバナンス
の強化



アイデン
ティティ
ガバナンス
の強化

権限の棚卸
=
現状の把握

ゼロトラスト 7つの基本的原則

①すべてのデータソースとコンピューティングサービスは、リソースとみなされます。

②ネットワークの場所に関係なく、すべての通信は安全に保護されます。

③個々の企業リソースへのアクセスは、**セッションごとに許可**される。

④リソースへのアクセスはクライアントIDやアプリケーション/サービス、要求する資産の観察可能な状態およびその他属性(デバイスの特性やユーザの行動履歴など)を含む**動的ポリシーによって決定**されます。

⑤企業は、所有(関連)するデバイスを可能な限り最も安全な状態であると保証するため**継続的に監視**します。

⑥すべての**リソースに対する認証と認可は動的に行われ**、アクセスが許可される前に厳格に実施されます。

⑦資産、ネットワークインフラとコミュニケーションの現在の状態に関する情報を**可能な限り収集**し、セキュリティ体制の強化に利用する。

ゼロトラスト実現の第一歩 ~クラウド時代のID管理課題とIDaaS~

社内ID管理基盤は
継続管理が必要

利用サービスが多
くて管理が煩雑

クラウドサービス
のID管理も
実施したい

SSOの範囲を広げ
るとセキュリティ強
度は。。

従業員の入退社に
よるID管理が面倒



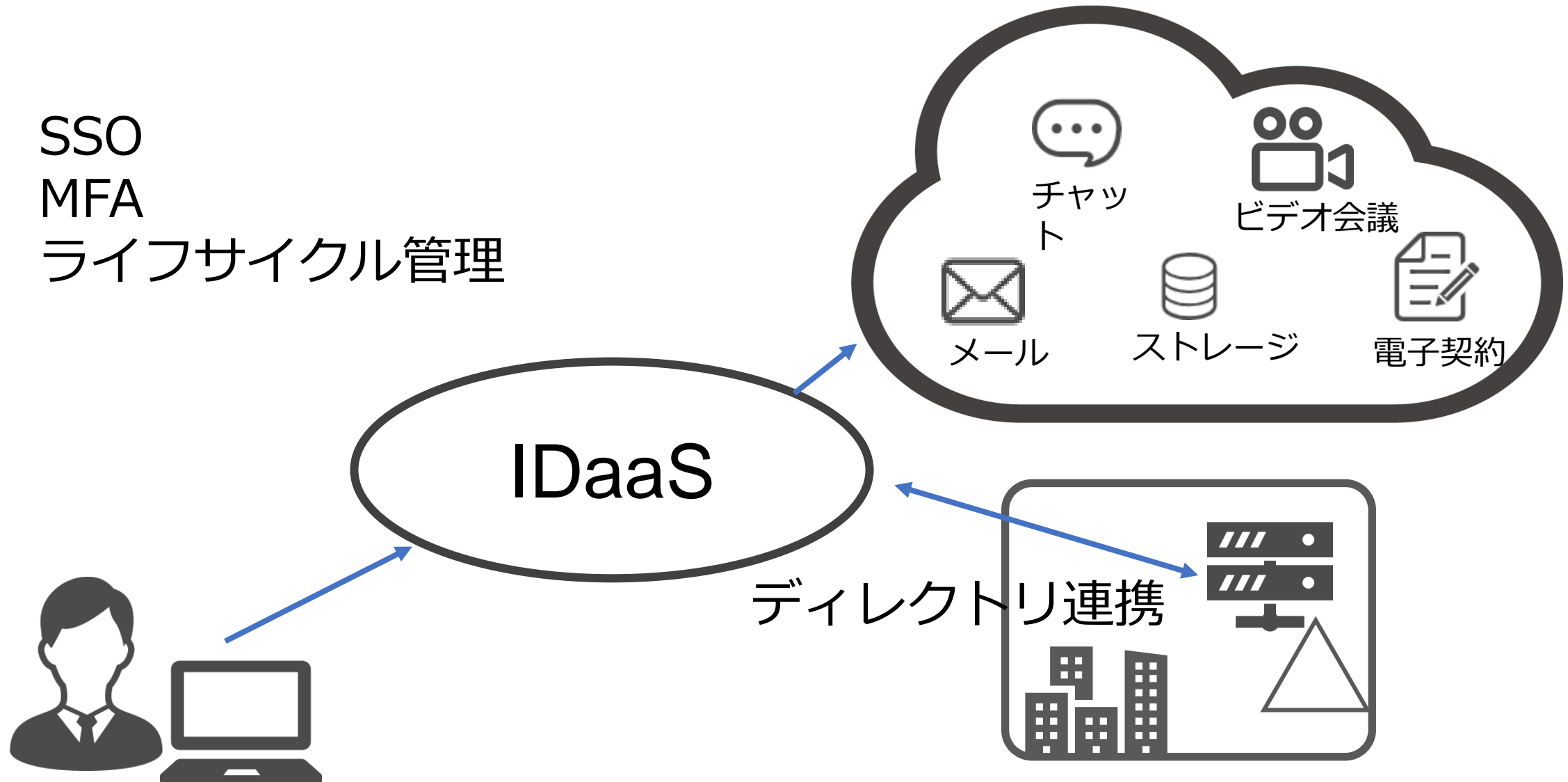
複数サービスへ毎
回ログインするの
が面倒

ID/パスワードが多
すぎて覚えられな
い

ID/パスワードを
つかいまわしてし
まう



- SSO
- MFA
- ライフサイクル管理



onelogin



Azure Active Directory

okta

Ping
Identity®



TrustLogin
by **GMO**

~IT管理者の負担をなるべくあげない
ユーザエクスペリエンスの高い
ソリューションを~

- わかりやすいGUI
- 豊富なドキュメント
- 高い信頼性(99.99% ~)
- 連携アプリの多様さ
etc...

The Okta logo is displayed in a bold, blue, lowercase sans-serif font.

Okta導入効果

導入2か月でID管理工数2割 削減

- ✓ SSO
- ✓ MFA
- ✓ Universal Directory
- ✓ Lifecycle Management



20以上のアプリ
を業務で使用

社員の入退社時に
アカウントを
手動作成/削除



主要アプリの
アカウント自動
作成/削除

オンボーディング時、
各アプリへのログイン
確認をExcelから
手動で実行



Oktaポータルで
アプリを確認する
だけに改善

20以上のアプリで
手動ログイン



20以上のアプリで
SSOが可能に

クララがワークスタイル変革をお手伝いします！

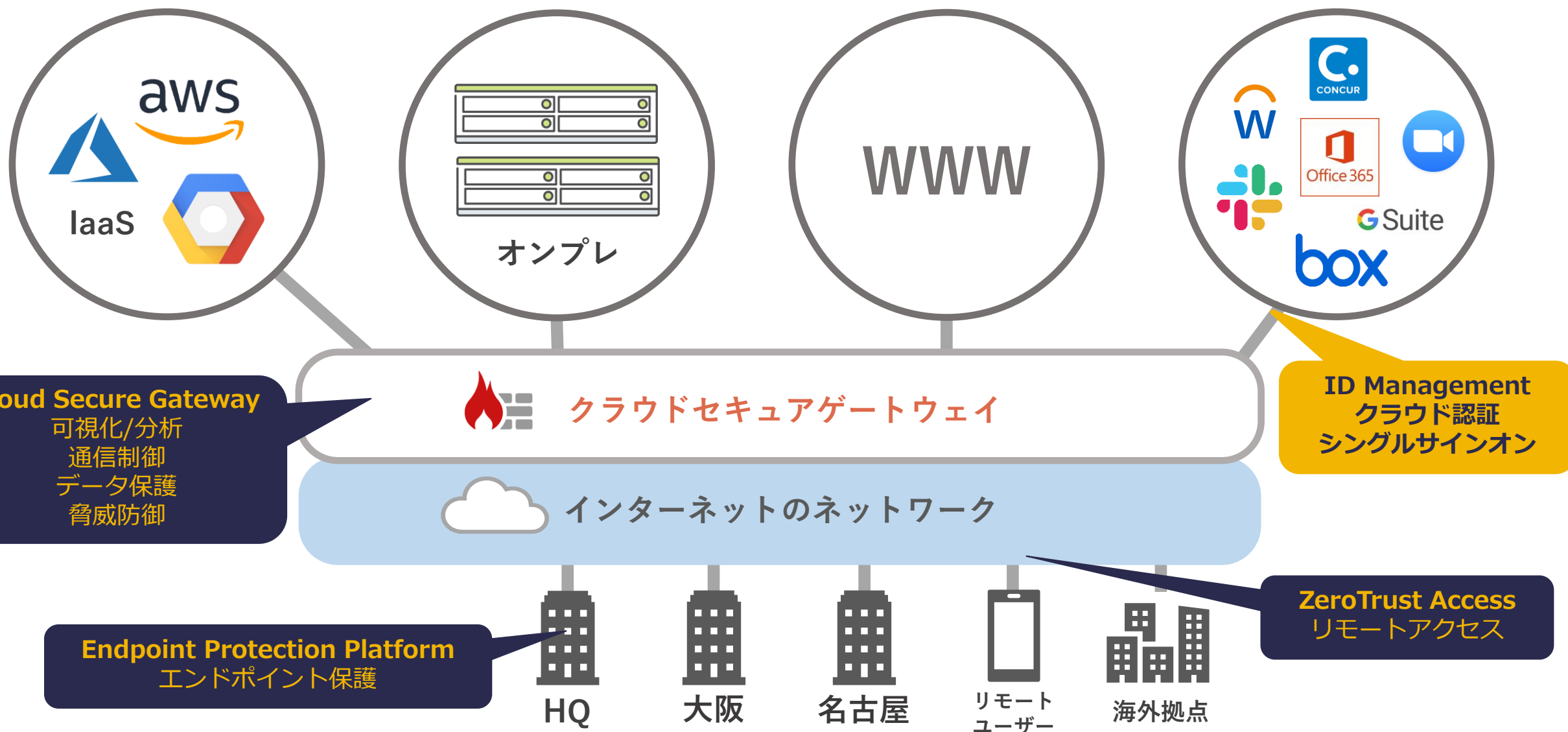
ゼロトラストネットワークの実現に向け、導入のお手伝いをいたします。
お客様の現状のヒアリング、システム構成のご提案、導入支援、運用までトータルサポートさせていただきます。



<https://www.clara.jp/wsi/>

クララオンラインの描くゼロトラストイメージ

The Border



The **Border**

ゼロトラスト セッション紹介

- 13:40-14:20 「いつでも」「どこでも」「セキュア」を実現するITの新常識
- 14:20-15:00 **まずID管理からはじめよ！～ゼロトラスト実現の第一歩～**
- 15:10-15:50 自由な働き方には見える化+αを！～クラウド時代の必修課題～
- 16:00-16:40 クララオンラインの自社IT戦略とエンドポイント入れ替え実録
- 16:20-17:00 DXとこれからの働き方(Special対談)

The Border

ご視聴ありがとうございました

